

ますほジュニアクワイア

(ますほ文化ホール少年少女合唱団)

美しい自然に囲まれ、素晴らしい響きを持つ《富士川町
ますほ文化ホール》2002年3月、ここで《ますほジュニア
クワイア》は産声をあげました。当時のホールスタッフによる「**地域の子どもたちのために、学校外教育（文化）活動としての音楽環境を…**」という想いから生まれた、ホールの合唱団。幼児から大学生までの、年齢も学校も異なるこどもたちが集まり、日常の生活では得られない人間関係を築き、様々な価値観と出会いながら音楽を楽しんでいます。



毎年、夏のロビーコンサート、冬のニューイヤーコンサートを中心に活動。昨年度は作曲家・信長貴富氏をお迎えしての「うためぐり…信長づくし…」コンサートへの参加、今年度は南アルプス桃源交響楽団定期演奏会への出演など、大きなステージも経験してきました。近年はホール外での演奏の機会も増え、町内外のイベントでの演奏や、地元富士川町の昌福寺「御会式」において上演される舞台作品への出演など、活発に活動しています。



2019年3月で、結成から17年。
これまで「ますほチェンバークワイア」と共に3回、単独で13回の定期演奏会を開催してきました。結成当初から地域の方々に温かく支えていただきながら《合唱音楽の響くホールと町づくり》をめざしています。

青柳 英	入倉 聖	岩間風太郎	岩間なつめ	上田花帆	大久保真優
大久保優太	小倉咲葵	落合 倫	小野菜々子	折居花音	折居海音
金子綾花	神田心花	小林一葉	小林夢佳	小林亮二	杉 佳樹
杉山小百合	鈴木花音	望月琉加	望月玲那	山口歩夏	横田なつめ
横田のの花	横田みらい	依田七海	米長和奏		

OGスタッフ 鶴岡悠 野原のどか 宮本貴恵

《指導：依田 浩（音楽監督）・根岸香苗・雨宮 由佳》

弦楽アンサンブル ヴィッラ・ディ・ムジカ

東京及び首都圏を中心に活動するヴィッラ・ディ・ムジカ室内管弦楽団 (Villa di Musica Orchestra da Camera) のメンバーによる弦楽アンサンブル。同団は古典から現代に至るまでの管弦楽作品に取り組み、音楽の魅力をユニークな手法で聴衆に伝えるために結成された演奏団体。矢澤定明とのオペラプロジェクトではモーツァルトの三大オペラ作品「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「コジ・ファン・トゥッテ」そしてロッシーニ「セビリヤの理髪師」を上演。好評を博している。ますほジュニアクワイアとは、2012年のニューイヤーコンサートから毎年共演している。